

(5) 国際 平成14年(2002年)4月16日(火曜日)

【ソウル15日時事】韓

国建設交通省は十五日、韓国南部の釜山と九州北部を結ぶ海底トンネル建設の妥当性を検討するための調査を近く行うことを明らかにした。来年初めにも調査結果が出次第、建設の是非について日本政府と協議する方針という。

同省は今月末、交通開発研究院、国土研究院、韓国鉄道技術研究院のい

日韓海底トンネル

妥当性調査へ

韓国建設交通省

ずれかに調査を委託する予定。

調査期間は一年で、委託費は七千万ウォン（約七百万円）。両国の資料を収集するほか、建設の必要性、技術的妥当性などについて調査する。

同省はこれまでのところ、釜山―対馬―九州北部を結ぶ総延長二百キロを想定しており、道路よりも鉄道の建設の方が有力だ。